

患者さまと井上眼科病院をつなぐ、「眼」の情報ペーパー

井上眼科だより

— Inouye Eye Hospital News —

vol.109
2019 SUMMER

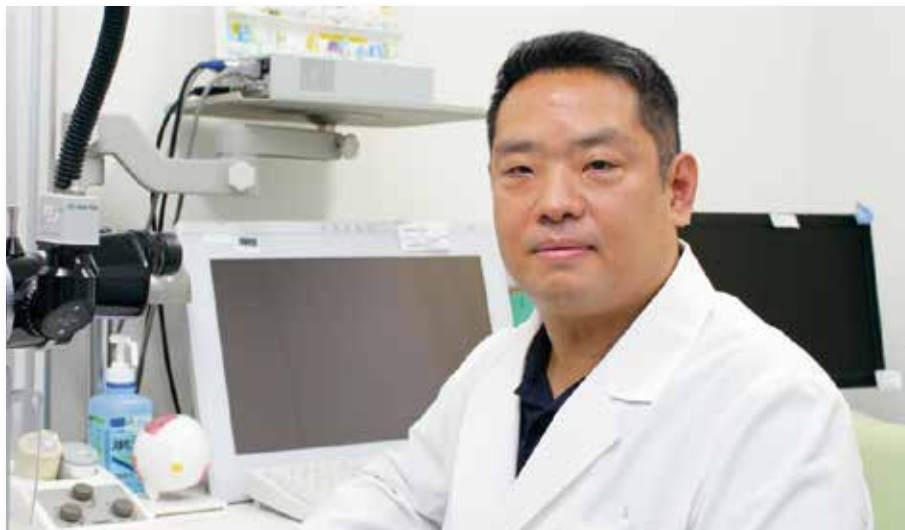
特集

専門外来紹介 「涙道外来」

- 第20回 日本ロービジョン学会学術総会開催
- 新入局医師のご紹介



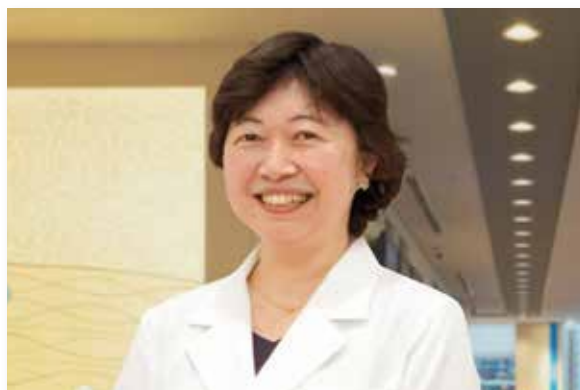
西葛西・井上眼科病院 井上院長ごあいさつ



井上順治 院長



田中宏樹 副院長



國松志保 副院長

西葛西・井上眼科病院は、今年で開設28年目となりました。以前は3つの施設に分かれていた病院とクリニックを統合し、現在の場所に移転したのが2015年、私が院長に就任してから3年となります。

おかげさまで現在では年間13万人以上の外来数となり、地域の患者さまや江戸川区をはじめとする近隣の医療機関の先生方から厚い信頼をいただき、心より感謝申し上げます。

2018年度は、約5,000件の手術を行い、そのうち約3,500件が白内障手術でした。昨年度より先進医療の多焦点眼内レンズを用いた白内障手術も行っており、患者さまのニーズによって眼内レンズをお選びいただいています。メガネの使用頻度を減らしてアクティブに過ごしたい方には、多焦点眼内レンズをおすすめしており、施術された

患者さまにはご満足いただいております。

また、当院は井上眼科病院グループの網膜硝子体センターとして、2018年度は1,000件を越す網膜硝子体手術を行いました。硝子体疾患は緊急性が高い場合が多く、当院では毎日手術ができる環境を整えており、即日の緊急手術にも対応しています。硝子体専門医である、副院長の田中宏樹先生は、西葛西での診療・手術に加え、お茶の水と大宮でも硝子体外来と手術を担当しています。さらに、今年4月から、國松志保先生が副院長に就任し、先生のご専門である、緑内障の診療にもさらに力を入れてまいります。

これからも眼科専門病院としての機動力と、専門性の高い技術を磨き、皆さまから信頼される医療機関を目指してまいります。

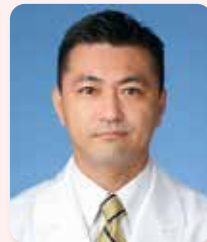
西葛西・井上眼科病院 院長 井上 順治

西葛西・井上眼科病院
ご予約・お問い合わせ

☎03-5605-2100
月～土 … 8:30～16:30

西葛西 井上眼科 検索

井上眼科病院グループは、眼の総合病院としてあらゆる専門外来を設けています。今回は、「涙道外来」を担当されている、井上眼科病院 方倉 聖基 副院長に、涙道に関するさまざまな質問にお答えいただきました。

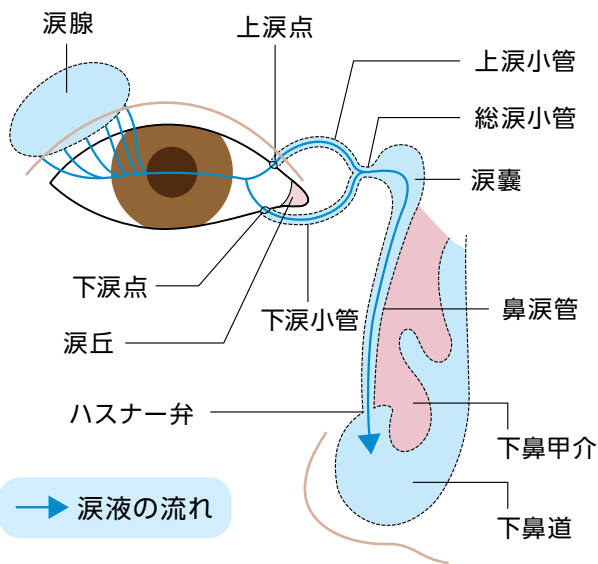


井上眼科病院
副院長 方倉聖基 医師

1 涙道のお話

涙は目尻近くに位置する涙腺で作られます。涙は目の表面を潤し、目頭の付近にある涙点と呼ばれるところに入っていきます。その後涙小管、涙囊、鼻涙管を通して鼻腔に涙が排出される仕組みになっています。涙の通り道を総称して涙道と呼びます。

涙器の構造と涙液の流れ図



2 流涙は歳のせいというのは本当？

流涙(りゅうるい)の原因はいろいろとあります。涙を作る量が増えたために起こる涙を『分泌性流涙』といい、もう一つは涙を排出する機能が低下したために起こる『導流性流涙』があります。流涙の原因の中には年齢が関係するものもありますが、適切な治療を行うことによって症状が改善することが多いので、歳のせいだから仕方ないと諦めずに一度相談してみてください。

3 涙腺が詰まるってどういうこと？

涙腺は涙を作る場所なので、涙腺が詰まると目が乾いてしまいます。俗にいう涙腺が詰まって涙が出るというのは、実は涙道が狭くなって涙の通りが悪くなり(涙道閉塞)、流涙を生じているのです。

4 治療法は？

涙道内視鏡を使って涙道の閉塞部分を開放し、涙管チューブを挿入し涙道を再建する方法があります。これは日帰りで治療を行っています。また閉塞の程度によっては涙囊と鼻腔に新しい通り道を作成する涙囊鼻腔吻合術という手術があります。この手術は目頭の部分を切開して行う『鼻外法』と、鼻の中から鼻内視鏡を用いて行う『鼻内法』があります。治療は症状と程度に合わせて担当医が最善の方法を選択・提案します。

お茶の水・井上眼科クリニック
ご予約・お問い合わせ

☎03-3295-0923
月～土 … 8:30～16:30

お茶の水 井上眼科 検索

お茶の水・井上眼科クリニック 説明会のご案内

場 所 お茶の水・井上眼科クリニック 18階 屈折矯正外来

お申込・お問合せ 屈折矯正外来 ☎0120-48-4930
9:00～17:00

参加無料

プレミアム白内障手術 説明会

- 7月18日(木) 16:00～16:45 講師:井上賢治 理事長
- 7月20日(土) 15:00～15:45 講師:比嘉利沙子 医師
- 8月24日(土) 15:00～15:45 講師:比嘉利沙子 医師
- 8月29日(木) 16:00～16:45 講師:井上賢治 理事長

ICL(アイシーエル)手術 説明会

- 7月13日(土) 15:00～
- 8月 3日(土) 15:00～
- 9月 7日(土) 15:00～
講師:比嘉利沙子 医師
(全日程)

しわ取りボトックス注射 説明会

- 7月27日(土) 14:00～
- 8月31日(土) 14:00～
- 9月28日(土) 14:00～

レーシック手術説明会

- 7月27日(土) 15:00～

◎札幌・井上眼科クリニック

札幌・井上眼科クリニックは、開院して1カ月が経ち、クリニック全体によやく落ち着きが出てまいりました。

初日より白内障手術希望の方々が来院され、患者さまの強い希望もあり開院翌週から手術を開始いたしました。また、昨年度まで私が勤務していた病院からも多数の患者さまにご来院いただき、以前と変わらない治療を提供することができています。



清水恒輔 院長

開院当初より緑内障外来で井上賢治理事長に來札いただいておりますが、近隣の医療機関からのご紹介もあり、回を重ねるごとに患者さまが増えています。6月から開始となる角膜・ドライアイ外来、黄斑外来にも多数の患者さまにご来院いただけることを期待しております。

今回の開院にあたり、かねてから希望していた涙道内視鏡を導入していただきました。こちらは「涙目」の訴えがある方々に対する検査・治療機器です。

涙目は目薬だけでは改善しないことも多く、お困りの方がいらっしゃいましたら、是非ご相談いただければと思います。

まだまだ発展途上ですが、北海道の皆さまに、一人でも多く当院を知っていただけるよう、職員一同力をあわせてまいります。

札幌・井上眼科クリニック 公開セミナーを開催しました

6月8日(土)に、患者さまや地域の皆さまにご参加いただける、公開セミナーを開催いたしました。今回は、清水院長から「白内障」の症状や治療法、手術の流れについて、図や写真を使ってご説明いたしました。

また、セミナーに先立ち、北海道札幌視覚支援学校の生徒の皆さんによる音楽会を開催し、美しく力強い歌声が会場に響き、感動して涙を浮かべる参加者の方もいらっしゃいました。

参加者の方からは、「手術に対する不安が減った」「具体的な説明で、楽しく理解できた」などの感想をいただきました。今後も眼疾患をわかりやすくご説明するセミナーを定期的に開催いたします。



音楽会

公開セミナー風景

【公開セミナー】お申込受付中!

- 8月31日(土) 15:00～
「緑内障について」 井上 賢治 理事長
- 10月12日(土) 15:00～
「白内障について」 清水 恒輔 院長

※最新の情報はお電話またはホームページでご確認ください。

第20回 日本ロービジョン学会学術総会を開催しました

会 期: 2019年5月24日(金)～26日(日) テーマ: ひかり

日本ロービジョン学会学術総会は、医師だけでなく看護師、視能訓練士のほか、教育・福祉関係、ロービジョンの当事者などが参加する眼科としては非常に貴重な学会です。記念すべき20回目となる今回は、井上賢治理事長が会長を務め、御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターにて開催、全国から3日間で870名以上の方にご参加いただきました。ロービジョンケアは勿論、最新の再生医療、ユニバーサルデザイン、視覚障害とスポーツ、映画「光」を題材とした音声ガイドの重要性や、就労や教育、連携についてなど、さまざまなテーマで講演が行われ、ロービジョンケアにたずさわっている参加者の中で熱心な質疑応答が交わされました。当院からもロービジョンの職員も含め医師、看護師、視能訓練士などが13演題を発表し、多くの参加者と交流を深めることができました。

今後も井上眼科病院グループではロービジョンの患者さまのニーズに合わせた専門的なケアの提供を目指してまいります。

主な講演・シンポジウム紹介

- 特別記念講演: 日本ロービジョン学会20周年を迎えて
- 特別講演: スポーツが変える。未来を創る。
- 教育講演: 我が国の視覚リハビリテーションにおいて活躍した眼科医の歴史
～医者は病気を治すのではなく病人を治す～
- 招待講演: 光(特別ゲスト: 映画「光」に主演された永瀬正敏氏)
- シンポジウム1: 近未来のVisual Science
- シンポジウム2: 盲・弱視教育の現状と課題



学会にたずさわった当院職員



学会風景

◆ 新副院長のご紹介 ◆

● 井上眼科病院



方倉 聖基
(かたくら せいき)

2011年に井上眼科病院へ入職し、この度副院長に就任いたしました。「涙道閉塞治療」を専門分野とし、流涙でお困りの方を幅広く診療しております。患者さまの生活に沿った最善の治療法を提供できるように日々の診療に取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

◆ 新入局医師のご紹介 ◆

● 井上眼科病院



川神 絵梨子
(かわかみ えりこ)

一般診療や白内障手術などを担当させていただいております。患者さま一人ひとりに丁寧に診療ができるよう心がけています。よろしくお願いいたします。

● 西葛西・井上眼科病院



山田 弘子
(やまだ ひろこ)

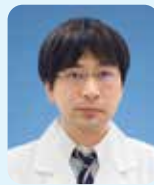
2019年5月に入局いたしました。一般眼科診療を担当しております。患者さまに寄り添い、最善の治療をできるように努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

◆ 後期研修医のご紹介 ◆



柴田 菜都子 (しばた なつこ)

平成31年度から後期研修医として入局いたしました。患者さまのお気持ちに寄り添い、丁寧な診療をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



高井 康行 (たかい やすゆき)

この度、後期研修医として入局させていただきました。患者さま一人ひとりに最適な医療を提供できるよう、日々努めてまいります。よろしくお願いいたします。



原 西緒理 (はら せおり)

後期研修医として、患者さまが安心して医療を受けられるよう精進してまいります。



平井 鮎奈 (ひらい あゆな)

この度、井上眼科病院に後期研修医として入局いたしました。出身は福井県です。多くのことを学び、そこで得た知識や技術を患者さまに還元していけるよう努力していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



藤嶋 さくら (ふじしま さくら)

今年から井上眼科病院に後期研修医として入局いたしました。患者さまの訴えをよく聴き、この病院にきて良かったと思っただけの医療を目指します。



全国で活躍中の井上眼科OBの先生方をご紹介します！



医療法人社団 あおやぎ眼科

青柳 睦美 院長

1989年10月～2000年2月
井上眼科病院、西葛西・井上眼科病院在籍

今回ご紹介するのは、千葉県千葉市花見川区の「あおやぎ眼科」院長 青柳睦美先生です。

青柳先生は、1989年に井上眼科病院に入職されました。その後、現在の西葛西・井上眼科病院の前身である「西葛西・井上眼科クリニック」にて勤務され、1991年に開設した「西葛西・井上眼科病院」の立上げにご尽力いただき、外来医長と副院長を歴任されました。

在職中の思い出をお聞きすると「前理事長の井上治郎先生が、前日に受診した全ての患者さまのカルテをご覧になり、翌朝に先生方へ疑問点を提示して皆でディスカッションした



あおやぎ眼科外観



青柳院長(左)と当院の井上(右)

ことがとても勉強になりました」とお答えくださいました。また、「手術の習得や新しい知識を学べたこと、素晴らしい先生方と出会えて、楽しい思い出ばかりが残っています」とお話しくださいました。

現在のクリニックでは、地元の方々に親しまれるクリニックとして、親身になって患者さまのお話を聞き、正直・誠実であることを大切に、日々の診療をはじめ白内障手術、眼瞼手術を行っていらっしゃいます。お待ちいただく時間をできるだけ短くできるよう、お電話での予約も承っているそうです。

井上眼科だより

— Inouye Eye Hospital News —

vol.109
2019 SUMMER

◎ 大宮・井上眼科クリニック



日本ロービジョン学会学術総会会場にて、井上賢治理事長(左)と野崎令恵院長(右)

大宮・井上眼科クリニックは、井上眼科病院グループにおける埼玉エリアの拠点として、2016年6月に開院して、今年で3周年を迎えることができました。大宮という立地もあり、埼玉県北部や、東北地方、北陸地方から通院して下さる患者さまや、当院を受診された方からのご紹介でご来院いただくことも多く、2018年度は28,000人を超える外来患者数となりました。多くの患者さまにご支持いただけましたこと、心より御礼申し上げます。

当クリニックは、一般眼科外来をはじめ専門眼科外来として、井上賢治理事長の「緑内障外来」や、神経眼科専門医による「神経眼科外来」の診療を行っています。疾患や症状によっては、グループの施設である、お茶の水の井上眼科病院や西葛西・井上眼科病院をご紹介して患者さまに最善の治療をご提供できるよう、グループの連携を強めてまいります。

日々の診療で、来院して下さる患者さまに笑顔になっていただけるよう、家族のように接することを心がけています。患者さまお一人おひとりのお話をよく聞き、ご質問にはできるだけ丁寧にお答えするようにしていますが、お待たせしてしまう時間が長くなってしまいうこともあり、とても心苦しく思っております。

職員一同、アイディアを出し合い協力しながら、できるだけお待ちいただく時間を短くできるよう、また一人でも多くの患者さまに当院を受診してよかったと思っていただけるよう、力をあわせてまいります。

引き続き、大宮・井上眼科クリニックをどうぞよろしく願いいたします。

大宮・井上眼科クリニック 院長 野崎 令恵

大宮・井上眼科クリニック
ご予約・お問い合わせ

☎048-871-8471

大宮 井上眼科

検索

月～土 … 8:45～12:00/13:30～17:00